

地域包括ケアにおける精神科医療

地域における精神科ケアの拡充に向けた病院運営のために

医療法人水明会佐潟荘 医局

平成 31 年 2 月 7 日（木）、「地域包括ケアにおける精神科医療—地域における精神科ケアの拡充に向けた病院運営のために」（主催：公益社団法人 医療・病院管理研究協会、場所：株式会社 ホギメディカル 本社ビル B1）に、院長の北村が参加しました。研修プログラムは次に述べる通りで、最初に伊藤先生から密度の濃い概説があり、続く 3 名の先生方から、各人のお立場に準拠した活発な臨床実践が講義されました。

新・精神科医療のストラテジー：これからの地域包括ケア

伊藤 弘人 独立行政法人 労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
過労死等調査研究センター センター長

精神科医療における地域包括ケア

～東京下町での多機能型精神科診療所の経験から～

窪田 彰 医療法人社団 草思会 錦糸町クボタクリニック 理事長・院長

小規模精神科病院の立場からの地域包括ケアとは

～小規模都市・上越地域の医療福祉現場から～

川室 優 医療法人 常心会 川室記念病院 理事長・院長

精神疾患・医療における地域包括ケア：これからの精神疾患・医療を考える

澤 温 社会医療法人 北斗会 さわ病院 理事長・院長

備考：地域包括ケアシステム

2025年を目途に、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもとで、可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制の構築を推進する（厚生労働省）